

[Q22] あなたは、それぞれの公共空間の利用者に対する情報提供等について、今後、特にどの公共空間を重点的にバリアフリー・ユニバーサルデザインとしていくことが必要だと思いますか。以下の中からあてはまるものを2つ(必須)教えてください。(複数回答)

- ◆ 全体では、「歩道等歩行空間」(67.0%)が最も高く、以下、「公衆トイレ」(58.6%)、「商店街」(30.4%)、「公共の駐車場」(21.5%)が続く。
- ◆ 性年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど「歩道等歩行空間」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ◆ 女性30代(70.1%)では、「公衆トイレ」の割合が7割に達し、他の性年代と比べて高い。

